

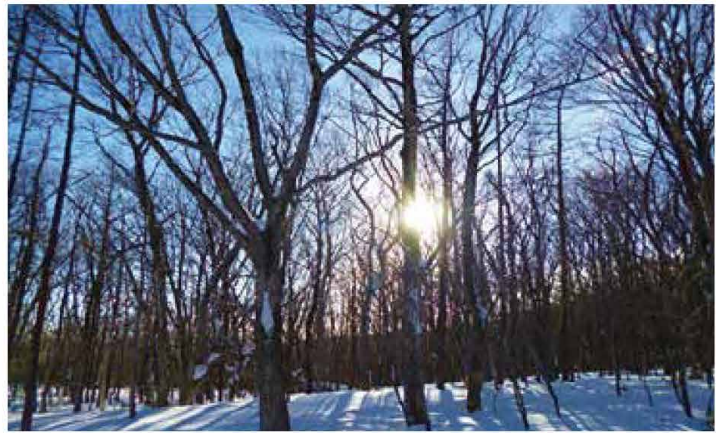


毎月JAなすの切花部会の皆さまから素敵な花をご提供いただいています。役場1階の町民ホールに飾ってありますので、ぜひご覧ください。

写真は茗ヶ沢地区の人見清正さん生産の「セッカケイトウ」です。ケイトウは夏から秋にかけて色鮮やかな花を咲かせ楽しませてくれます。

那須自然百景

No.24 冬木立



冬木立(ふゆこだち)とは冬の落葉した木々のことを表す言葉です。写真に収めてみると、逆光が木のシルエットを写しだし、幻想的な雰囲気を感じさせています。
冷たい空にそびえ立つ冬木立からは、冬の寒さや厳しさが感じられます。春の芽吹きをじっと待ち続けている姿からは、自然の息吹が聞こえてくるような気がします。
四季それぞれに美しい那須ですが、冬木立を眺めながら萌黄色の新緑を想像すると、厳しい冬も温かい気持ちで乗り越えられそうですね。

かつこう

『しつれいします』役場に花を届けてくれる那須幼稚園の園児たちは、行儀よく並んで順番にあいさつし、それは丁寧に挨拶をしてくれました。純粋な姿に心が洗われる▼大同保育園で那須中生徒が歌った「あなたへ」は、その歌声と歌詞が心に響き、保育士たちは涙を浮かべ聞き入っていました。優しい感動に包まれたひと時

だった▼広報の取材で行事やイベントを訪れると、普段は見慣れた風景が特別なことに思えたり、思いがけない場面や表情に出会えたりする。その瞬間を間近でシャッターを切れることは広報の醍醐味であり使命でもある▼取材先で見えてきたもの、聞いてきたものは、写真と文章を組み合わせて忠実に読者に伝えなければならぬ。その背景にある場の雰囲気や気持ちの表れこそ伝えきれないが、伝わってほしいと願い、悩んだ

り遠回りしたりしながらここに文字を連ねている▼取材メモをたどり11月のひと月を振り返ると、いくつもの心が動く瞬間に立ち合えたことに気がつく。カレンダーをめくり1年を振り返れば、様々な出来事とその時々が感情が蘇る。699冊を眺め63年という長い年月を振り返り、その歴史と背景に思いを馳せる▼1年の締めくくりと7000号の節目に、思いが伝わる、心が通う広報紙を作りたいと、改めて感じる。

こんにちは

赤ちゃん



相馬 ちかち (時庭)

平成28年 3月29日生

父 卓也さん 母 麻美さん

いつもお姉ちゃんのまねばかり。いたずらも覚えて元気いっぱい!



深山 あやな 彩愛 (下町)

平成29年 3月8日生

父 雄太さん 母 真優さん

初めてのハロウィンにはティガーに仮装しました

「こんにちは赤ちゃん」コーナーの写真を随時募集しています。詳しくは総務課広報広聴係(☎72-6901)まで。

町の世帯と人口

(11月1日現在・住民基本台帳)
()の数字は前月比

・世帯数 10,260世帯 (+6)
・人口 25,656人 (+3)
男 12,683人(-6) 女 12,973人(+9)